

	Date	From/To & Stay	Time	Transport.	Reute, City & Accommodation
28	Mar.23 (Sun.)	lv. Moskva	20:10	SU 25	Until Departure: City Sightseeing in Moskva Overnight on Board
29	Mar.24 (Mon.)	AR. Khabarovsk Lv. Khabarovsk	11:35 17:25	Train No.4 "D.Vostok"	After Arrival: City Sightseeing in Khabarovsk Overnight on Board
30	Mar.25 (Tue.)	Ar. Nakhodka Lv. Nakhodka	09:10 12:00	SS "Khabarovsk"	Overnight on Board
31	Mar.26 (Wed.)				Overnight on Board
32	Mar.27 (Thu.)	Ar. Yokohama	16:00	SS "Khabarovsk"	

[参加者]

①雨海 弘毅 ②大谷 政雄 ③岡本 忠雄 ④河合 良成 ⑤小橋 健一 ⑥高橋 征夫
⑦富田 充保 ⑧日向 洋一

[添乗員] 勝岡 只

[備 考]

往路・復路とも目的地のスキー場に到達／から帰国するまで、それぞれ1週間前後ソ連を経由しなければならない行程であるが、今では考えられない程、たっぷりと時間がとれたスキーツアーであった。

当時有名だったインスブルック大学のクルックケンハウザー教授の教え子たちによるザンクトクリストフにおけるスキー学校を主体に、3つの代表的なスキー場において、3000メートル級の山頂から滑り降りる、豪快な懐かしいよき時代のスキーツアー。

インスブルックでは雪が融けて十分滑れなかったため、ドイツへ越境してノイシュヴァンシュタイン城やリンデルホーフ城を見学した。